

国内クレジット認証委員会御中

実績確認概要書

平成 21 年 7 月 9 日

審査機関名 株式会社日本スマートエナジー

1. 排出削減事業計画の概要

排出削減事業名	三友プラントサービス株式会社（川崎工場）の工場におけるボイラー、加熱炉の更新
承認番号	JCDM-PJ0065
排出削減事業者名	三友プラントサービス株式会社
排出削減共同実施事業者名	丸紅株式会社
事業実施場所	三友プラントサービス株式会社 川崎工場 （神奈川県川崎市川崎区扇町 6 - 1 3）
事業の概要	既設のボイラー、加熱炉を高効率の装置に更新し、燃料を灯油から都市ガスに転換することにより、エネルギー消費量、CO ₂ 排出量を削減する。
排出削減量の計画	2008 年度 26tCO ₂ 、2009 年度以降 131tCO ₂ /年 （事業実施期間合計 550tCO ₂ ）
国内クレジット認証期間	開始日 2008 年 8 月 1 日 終了予定日 2013 年 3 月 31 日
排出削減方法論	方法論番号 001 ボイラーの更新 方法論番号 003 工業炉の更新

2. 本実績確認の対象期間

2009 年 1 月 19 日～2009 年 6 月 23 日（第 1 回目実績報告）

3. 実績確認結果

本実績報告期間における排出削減量は、承認排出削減事業計画に従ってモニタリングされた結果に基づき算定されており適正である。

排出削減量	51tCO ₂ (2009年1月19日～2009年6月23日)
--------------	--

4. 実施した実績確認手続きの概要

以下の実績確認手続きにより、報告された排出削減量に重大な誤りがないことを確認している。

要件	実績確認手続き
排出削減量が承認排出削減事業計画に従って当該計画を実施した結果生じていること	<p>排出削減量は、承認排出削減事業計画に従って当該計画を実施した結果生じていることを確認した。</p> <p>1)承認排出削減事業計画に従い高効率のボイラー、加熱炉が導入されていること、および本実績報告期間において導入設備が稼働していることを、本実績報告期間におけるエネルギー使用実績により確認した。</p> <p>2)事業開始日が承認排出削減事業計画通りであることを、事業者への質問やエネルギー使用実績データにより確認した。</p> <p>3)その他、本事業に承認排出削減事業計画から重要な変更がないことを確認した。</p>
排出削減量が承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画に従って算定されていること	<p>排出削減量が承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画に従って算定されていることを確認した。</p> <p>1)モニタリング方法については、承認事業計画に従って、都市ガスの使用量が計測器によりそれぞれ実測されていることを確認した。</p> <p>2)都市ガス使用量の計測値の記録・保存については、担当者により日報、月報として記録・保存されており、本データが正確に集計されていることを、事業者への質問、日次データ変動の理由の検証、検算などにより確認した。</p> <p>3)排出削減量の算定式および使用されている単位発熱量、排出係数等が方法論及び承認排出削減事業計画に従っており、算定結果が正確であることを確認した。</p> <p>4)その他、排出削減量の算定において重大な変更はなされていないことを確認した。</p>

算定期間が 2013 年 3 月 31 日を超えないこと	算定期間は 2009 年 3 月 31 日までであり、2013 年 3 月 31 日を超えない。
------------------------------	--

5. 特記事項

無し。

以上